

議事要旨

件名	第二回 伊豆大島土砂災害対策検討委員会	日時	平成 25 年 12 月 25 日（水）13:30～16:00
		場所	第一本庁舎南塔 33 階 特別会議室 S6
先方	出席名簿一覧の通り		
1. 検討内容			
（１） 前回検討委員会の討議概要			
（２） 伊豆大島における現行の火山砂防計画の整理			
2. 説明概要			
○ 伊豆大島における火山砂防計画の方向性			
① 平成 25 年 10 月 16 日に発生した土砂災害の実態を踏まえた対策計画を検討。			
② ハード対策の計画規模は、100 年超過確率 24 時間雨量で検討。			
③ ソフト対策では今回の災害実態を踏まえた土砂災害警戒区域の設定や、土砂災害警戒避難基準雨量の見直しを前提とした方針を検討。			
④ 着手時期や実施期間を勘案して、応急対策、短期対策、中長期対策に区分。			
⑤ 土砂災害対策を実施する場合は、土地利用や復興計画など関連性の高い事業等との調整課題を整理。			
○ 火山砂防計画の前提となる基本量			
① 移動可能土砂量は大金沢と大金沢以外の流域で区別して設定。			
② 計画流出土砂量は、計画降雨時と平年流出時を設定。			
③ 計画流出流木量は大金沢と大金沢以外の流域で区別して設定。			
○ 元町地区における対策方針（案）			
平成 26 年出水期までに実施する対策、平成 26 年出水期以降優先的に実施する対策、恒久的に実施する対策を応急対策、短期対策、中長期対策として区分。			
○ 元町地区におけるハード対策の基本方針（土砂処理方針）			
① 裸地化斜面では、不安定土砂の安定化とともに早期に植生を回復。			
② 平常時の降雨による生産土砂量に対して、裸地が植生回復するまで降雨による表面侵食防止による土砂生産抑制を計画。流出土砂に対して、その下流区間で捕捉し、除石計画を策定。			
③ 計画降雨時流出土砂量に対して、土砂生産抑制のために崩壊拡大防止及び土砂移動防止を計画。流出土砂に対して、その下流区間で捕捉し、合わせて流木捕捉機能を付加。			

- ④ 流木を流さない計画とし、道路を横断する流路は道路の復旧計画と調整。
- ⑤ 施設配置及び規模は、景観形成にも配慮。
- ⑥ 流域界の不明瞭な地形には導流堤により安全に土砂及び流木を流下。
- ⑦ 植生回復では、将来の樹木が流木化しないよう流木発生抑制を考慮。

○ 元町地区におけるソフト対策の基本方針

- ① 警戒避難を助ける情報を整理（土砂災害防止法に基づく施策等）
- ② 土砂災害への備え（適切な土地利用、住民の防災意識の醸成）

3. 主な意見

議事（１）前回検討委員会の討議概要

- 特になし（質問事項に対する対応・回答について了承を得た）

議事（２）伊豆大島火山砂防計画の基本方針

1) 伊豆大島における現行の火山砂防計画の整理

- 今回は雨が誘因となって既存の堆積物が土石流化して災害が発生しており、今後は土石流を意識した検討となるが、1986 年の火山噴火による災害を意識して検討された従来計画の内容も意識的に取り込んでおくことが重要である。

2) 今回の災害を考慮した今後の火山砂防計画の基本方針について

① 火山砂防計画の方向性

- 方針に「土地利用や復興計画などの関連性の高い事業等との調整課題を整理」と挙げられているが具体的にどのように進めるのか。
→（回答）方向性であり、地域の土地利用や復興計画を踏まえて、町と考えをすり合わせながら取り組んでいく予定である。まずは具体的な砂防施設の提示を考えている。
- 応急対策、短期対策、中長期対策が挙げられているが、対象時間軸と空間軸を明瞭にする必要があると思われる。

② 火山砂防計画の前提となる基本量

- これまでの計画における雨の考え方で、対象降雨規模の検討に日雨量が採用されていたが、今回の降雨を表現するには 24 時間雨量の方が実態を反映でき妥当と考えられる。
- 短期対策、中長期対策ごとの対象とする整備量を整理すべきである。また中長期対策において植生回復をどのように取り入れるのか考え方を整理すべきと考える。
- 通常の砂防計画は水系砂防の考え方となるが、今回は流域面積が狭く、対策が完成するまでに時間はかからないため、この場所ならではの考えがあってもよい。
→対象とする規模が大きいので土石流対策施設を作る場所が確保できるかが問題である。
→今回の災害では相当量の火山灰や小さな粒径の土砂が水と一緒に海まで流れたと考えられる。火山地域の場合には巨礫や礫群以外の細粒成分が大量にあるため、それらをどう処理するかは今後の検討課題と考えられる。全て土石流対策指針に則る必要はないと考えられる。

③ 元町地区における対策方針（案）

- 中長期対策について具体的な提示を希望する。

－以上－